

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年11月14日
【四半期会計期間】	第48期第2四半期（自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）
【会社名】	株式会社ジャフコ
【英訳名】	JAFCO Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 豊貴 伸一
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門一丁目23番1号
【電話番号】	050(3734)2025
【事務連絡者氏名】	執行役員 管理担当兼管理部長 松田 宏明
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門一丁目23番1号
【電話番号】	050(3734)2025
【事務連絡者氏名】	ファンドアドミニストレーショングループリーダー 谷本 吉永
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャフコ関西支社 （大阪市中央区淡路町三丁目1番9号） 株式会社ジャフコ中部支社 （名古屋市中区丸の内三丁目19番5号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第47期 第2四半期 連結累計期間	第48期 第2四半期 連結累計期間	第47期
会計期間	自2018年4月1日 至2018年9月30日	自2019年4月1日 至2019年9月30日	自2018年4月1日 至2019年3月31日
売上高 (百万円)	15,755	5,984	25,878
経常利益 (百万円)	7,388	3,412	13,410
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)	5,861	3,046	10,162
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	13,490	17,434	7,816
純資産額 (百万円)	168,889	177,184	163,215
総資産額 (百万円)	194,496	203,801	184,213
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	189.51	98.49	328.55
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	86.8	86.9	88.6
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,907	8,019	1,350
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	6	240	213
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	3,907	3,543	3,923
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (百万円)	62,359	51,694	63,878

回次	第47期 第2四半期 連結会計期間	第48期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自2018年7月1日 至2018年9月30日	自2019年7月1日 至2019年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	92.98	49.90

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

「企業内容等の開示に関する内閣府令の一部を改正する内閣府令」（平成31年内閣府令第3号）による改正後の「企業内容等の開示に関する内閣府令」第四号の三様式記載上の注意(7)の規定を当事業年度に係る四半期報告書から適用しております。

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

「企業内容等の開示に関する内閣府令の一部を改正する内閣府令」（平成31年内閣府令第3号）による改正後の「企業内容等の開示に関する内閣府令」第四号の三様式記載上の注意(8)の規定を当事業年度に係る四半期報告書から適用しております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー（以下、「経営成績等」という。）の状況の概要並びに経営者の視点による当社グループの経営成績等の状況に関する認識及び分析・検討内容は次のとおりであります。

なお、文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結累計期間末において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、当社グループの投資先のE X I Tが低調となった結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,984百万円（対前年同四半期15,755百万円、増減率 62.0%）となりました。また、当社グループの販売費及び一般管理費は、事業の性質上、固定費が占める割合が多く、短期的な費用削減の実施が難しいことから当第2四半期連結累計期間の営業利益は2,081百万円（対前年同四半期6,799百万円、増減率 69.4%）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、3,046百万円（対前年同四半期5,861百万円、増減率 48.0%）となっており、当社グループが保有する有価証券の配当が発生したため営業利益の減少率より小さくなっております。

なお、当社グループはファンド運用事業の単一セグメントであり、その事業特性から収益水準の振幅が大きくなるため、前年同期との比較に加え、年換算した当第2四半期の実績と前連結会計年度通期実績による比較も行っております。

( キャピタルゲインの状況 )

当社グループの投資先の E X I T が低調となっております。

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度(A) (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	対前期比(%) [(B) × 2] / (A)
営業投資有価証券 売上高	23,291	14,383	4,665	40.1
売却高	23,177	14,331	4,580	39.5
配当金・債券利子	113	51	85	150.6
営業投資有価証券 売上原価	9,274	6,626	2,473	53.3
売却原価	9,274	6,626	2,473	53.3
強制評価損	-	-	-	-
キャピタルゲイン -	14,016	7,756	2,192	31.3
投資倍率 ÷	2.51	2.17	1.89	-
上場キャピタルゲイン	5,264	3,860	2,248	85.4
上場以外キャピタルゲイン	8,751	3,896	55	-
売却益	11,069	5,456	1,635	29.6
売却損	2,317	1,559	1,691	145.9

(投資損失引当金の状況)

当第2四半期連結累計期間において、新規投資が進捗したことと引当金額の大きい投資先の売却が実現したことを主な理由として、未上場営業投資有価証券残高に対する引当率が減少しております。

なお、一括引当繰入額については厳選集中投資と投資先への関与度を高めてきたことにより、現在は個別投資先の評価をより精緻に行うことが可能となり、2017年1月以降計上しておりません。

(単位：百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	対前期比(%) [(B) × 2] / (A)
投資損失引当金繰入額	1,687	1,316	656	77.8
個別繰入額	2,541	1,605	772	60.8
一括繰入(取崩)額	854	289	116	-
投資損失引当金取崩額	2,399	1,461	1,580	131.7
投資損失引当金繰入額 (純額・は戻入額)	712	144	923	-

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
投資損失引当金残高	9,501	8,568
個別引当残高	8,651	7,834
一括引当残高	850	734
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	18.4%	14.1%

( 営業投資有価証券残高の状況 )

当社グループの投資先の E X I T が低調に推移した一方で、スタートアップ企業を中心とした投資活動は継続的に行っていることから営業投資有価証券の残高は増加しております。

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度 ( 2019年 3月31日 )	当第 2 四半期 連結会計期間 ( 2019年 9月30日 )
上場営業投資有価証券の取得原価と 時価の差額	6,153	8,921
時価が取得原価を超えるもの	6,394	9,154
時価が取得原価を超えないもの	240	233

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日)	前第 2 四半期 連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月30日)	当第 2 四半期 連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 9月30日)
部分純資産直入法に基づく営業投資 有価証券評価損 ( 戻入益 )	24	43	7

営業投資有価証券残高

( 単位 : 百万円 )

	前連結会計年度 ( 2019年 3月31日 )		当第 2 四半期 連結会計期間 ( 2019年 9月30日 )	
	取得原価	連結貸借 対照表計上額	取得原価	四半期 連結貸借 対照表計上額
上場	1,590	7,744	1,856	10,777
未上場	49,067	49,803	59,063	59,363
小計	50,657	57,547	60,920	70,141
他社ファンドへの出資	1,632	1,719	1,185	1,310
合計	52,289	59,267	62,105	71,452

- ( 注 ) 1 . 「他社ファンドへの出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する投資ファンドへの出資であり  
ます。  
2 . 「未上場」及び「他社ファンドへの出資」の取得原価と連結貸借対照表計上額との差異は、外国為替  
の評価差額のみを反映しています。

(ファンドの管理運営業務)

既存ファンドの運用期間経過に伴い、管理報酬が減少しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度(A) (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間(B) (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	対前期比(%) [(B) × 2] / (A)
投資事業組合管理収入	2,586	1,371	1,318	101.9
管理報酬	1,750	899	837	95.7
成功報酬	836	472	480	114.9

(注) 管理報酬及び成功報酬は、当社グループの出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

(資産、負債及び純資産の状況)

投資有価証券の時価増加を主な理由として、資産・負債・純資産が増加しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
資産合計	184,213	203,801
流動資産	115,636	116,292
固定資産	68,577	87,509
負債合計	20,998	26,616
流動負債	2,475	1,682
固定負債	18,523	24,934
純資産	163,215	177,184

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは8,019百万円のキャッシュアウトフロー(前年同四半期2,907百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に営業投資有価証券の取得によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは240百万円のキャッシュアウトフロー(前年同四半期6百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に長期貸付金の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは3,543百万円のキャッシュアウトフロー(前年同四半期3,907百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物は12,184百万円減少しました。現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は51,694百万円(前年同四半期末62,359百万円)となりました。そのうち11,647百万円(前年同四半期末7,080百万円)はファンドの出資持分であります。また、当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第2四半期連結会計期間末で19,216百万円(前年同四半期末21,667百万円)であります。

なお、SV6シリーズについて、2019年10月18日までの出資約束金額の増加額を加算した場合、当社グループが出資金として今後支払を約束している金額の総額は、29,424百万円となります。



(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

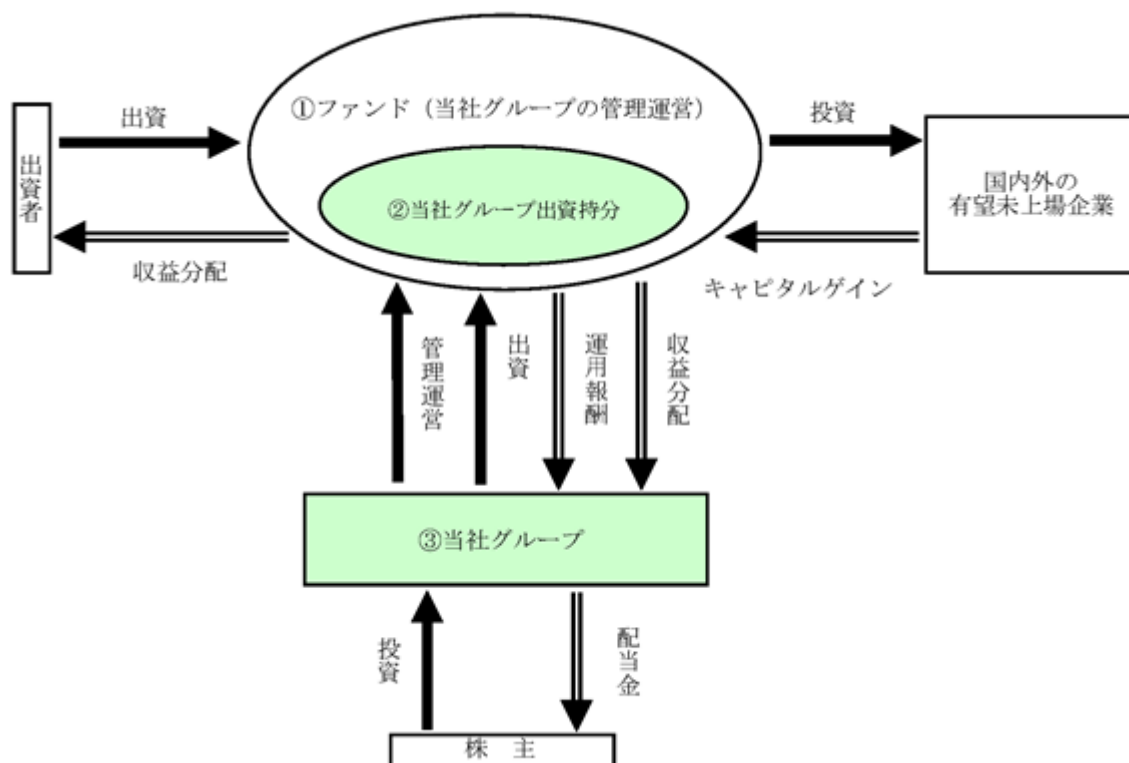
(5) 営業投資活動の状況

当社グループは、下図のとおり、原則としてファンド（下図）の資金により、国内外の有望未上場企業等への投資を行っております。

ファンドにおける営業投資有価証券の売却損益等は、ファンドの出資持分に応じて、当社グループに直接帰属いたします。また、当社グループは、ファンドから契約に基づいて管理運営に対する管理報酬と投資成果に対する成功報酬を受領しております。

連結貸借対照表の営業投資有価証券残高は、ファンドの当社グループ出資持分（下図）に応じた営業投資有価証券残高と当社グループ（下図）の営業投資有価証券残高の合計額であります。

次ページ以降の「投資実行額」「投資残高」につきましては、当社グループの営業投資活動（投資及びファンドの管理運営）を表すため、ファンド（下図）と当社グループ（下図）を合算した投資活動の状況を記載しております。



(注) 用語説明

名 称	定 義
ファンド	当社グループが管理運営するファンド（投資事業有限責任組合契約に関する法律上の組合、外国の法制上のリミテッドパートナーシップ等）
当社グループ	当社及び連結子会社

投資実行状況

- 1 エクイティ投資実行額：業種別

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	金額	社数	金額	社数	金額	社数
エレクトロニクス	5,707		4,558		366	
ソフトウェア	666		178		1,316	
ITサービス	11,471		4,795		11,026	
医療・バイオ	1,874		813		1,257	
サービス	1,775		1,731		3,137	
製造業	2,652		1,542		2,918	
流通・小売・外食	-		-		-	
住宅・金融等	1,000		1,000		754	
合計	25,147		14,618		20,777	

- 2 エクイティ投資実行額：地域別

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		対前期比(%) [(B) × 2] / (A)
	金額(A)	社数	金額	社数	金額(B)	社数	
エクイティ							
(日本)	11,379	26	5,482	10	16,800	20	295.3
(米国)	10,753	19	7,107	12	3,193	14	59.4
(アジア)	3,014	11	2,028	7	784	6	52.0
合計	25,147	56	14,618	29	20,777	40	165.2

(注) 1. 「投資実行額」は、当社グループ及びファンドの投資実行額の合計であります。

2. 外貨建の「投資実行額」については、四半期連結会計期間ごとにそれぞれの四半期末為替レートで換算した額を合計しております。

3. 日本のベンチャー投資部門が担当する海外投資先は日本に含めております。

投資残高

- 1 投資残高

(単位：百万円)

		前連結会計年度 (2019年3月31日)		前第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)	
		金額	社数	金額	社数	金額	社数
エクイティ	上場	2,288	28	2,398	30	2,824	30
	未上場	129,503	215	128,039	214	140,025	218
	小計	131,792	243	130,437	244	142,850	248
他社ファンドへの出資		1,632	23	1,734	25	1,185	21
合計		133,424	266	132,172	269	144,035	269

- 2 未上場エクイティ投資残高：業種別

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	前第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
エレクトロニクス	14,487	15,208	12,502
ソフトウェア	16,182	18,091	14,941
ITサービス	73,576	70,957	79,933
医療・バイオ	4,937	3,878	6,142
サービス	5,372	5,507	8,473
製造業	5,201	4,649	7,732
流通・小売・外食	8,745	8,746	8,543
住宅・金融等	1,000	1,000	1,755
合計	129,503	128,039	140,025

- 3 未上場エクイティ投資残高：地域別

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	前第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
日本	67,172	63,950	80,796
米国	41,523	42,166	39,821
アジア	20,806	21,921	19,406
合計	129,503	128,039	140,025

- (注) 1. 「投資残高」は、当社グループ及びファンドの投資残高の合計であります。  
 2. 「投資残高」は取得原価で表示しております。  
 3. 「エクイティ」には、他社との共同投資によるファンドへの出資を含んでおります。  
 4. 「他社ファンドへの出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する投資ファンドへの出資であり、「社数」欄にはファンド数を表示しております。  
 5. 外貨建の「投資残高」については、各決算期末為替レートで換算しております。  
 6. 日本のベンチャー投資部門が担当する海外投資先は日本に含めております。

(6) ファンドの運用状況

第1四半期連結会計期間にジャフコグループの全額出資により設立したジャフコSV6シリーズは、募集活動を継続しており、2019年10月18日現在のファンド総額は61,400百万円となっております。

なお、ジャフコSV6シリーズの最終的なファンド総額は最大で80,000百万円を想定しております。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)		前第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)	
		ファンド数	出資金総額 (百万円)	ファンド数	出資金総額 (百万円)	ファンド数	出資金総額 (百万円)
円建	運用中	9	135,000	10	135,500	11	155,000
	延長中	7	150,000	7	150,000	7	150,000
	小計	16	285,000	17	285,500	18	305,000
米ドル建	運用中	4	486,131	4	486,131	4	486,131
	延長中	5	181,500	6	231,500	4	113,500
	小計	9	667,631	10	717,631	8	599,631
合計	運用中	13	188,958	14	190,709	15	207,463
	延長中	12	170,144	13	176,291	11	162,248
	合計	25	359,103	27	367,001	26	369,712
出資金総額に占める 当社グループの 出資持分割合		42.3%		43.1%		45.0%	

(注) 1. 「出資金総額」は、契約上出資が約束されている額の総額であります。

2. 合計欄における米ドル建「出資金総額」については、各決算期末為替レートで換算しております。

(7) 投資先会社IPO(新規上場)の状況

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内: 1社	(株) TG	2018年7月10日	マザーズ	美容機器、健康機器、化粧品等の企画開発及び製造販売	愛知県

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内: 3社	ブランディングテクノロジー(株)	2019年6月21日	マザーズ	インターネットを利用した各種情報提供サービス、広告業および広告代理店業、インターネットホームページの企画立案、開発、管理及びそれに附帯する業務	東京都
	(株)ギフティ	2019年9月20日	マザーズ	個人、法人、自治体を対象とした各種eギフトサービスの企画・開発・運営等	東京都
	Chatwork(株)	2019年9月24日	マザーズ	ビジネスチャットツール「Chatwork」の開発・提供、セキュリティソフトウェア「ESET」の代理販売	兵庫県

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種 類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

###### 【発行済株式】

種 類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内 容
普通株式	32,550,000	32,550,000	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	32,550,000	32,550,000	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
2019年7月1日～ 2019年9月30日	-	32,550,000	-	33,251	-	32,806

(5) 【大株主の状況】

2019年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式(自己株式を除く。)の 総数に対する所有 株式数の割合 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	中央区晴海1丁目8-11	3,711	12.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	港区浜松町2丁目11番3号	2,050	6.63
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	P.O.BOX 351 BOSTON MASSACHUSETTS 02101 U.S.A. (港区港南2丁目15-1 品川インターシティA棟)	1,235	3.99
GOVERNMENT OF NORWAY (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	BANKPLASSEN 2, 0107 OSLO 1 OSLO 0107 NO (新宿区新宿6丁目27番30号)	758	2.45
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	240 GREENWICH STREET, NEW YORK, NY 10286, U.S.A. (港区港南2丁目15-1 品川インターシティA棟)	629	2.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	中央区晴海1丁目8-11	621	2.01
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	PALISADES WEST 6300,BEE CAVE ROAD BUILDING ONE AUSTIN TX 78746 US (新宿区新宿6丁目27番30号)	619	2.00
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	ONE LINCOLN STREET, BOSTON MA USA 02111 (中央区日本橋3丁目11-1)	560	1.81
JP MORGAN CHASE BANK 385151 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	25 BANK STREET, CANARY WHARF, LONDON, E14 5JP, UNITED KINGDOM (港区港南2丁目15-1 品川インターシティA棟)	515	1.67
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OMO2 505002 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	100 KING STREET WEST, SUITE 3500, PO BOX 23 TORONTO, ONTARIO M5X 1A9 CANADA (港区港南2丁目15-1 品川インターシティA棟)	444	1.44
計	-	11,145	36.03

(注) 1. 当社は、2019年9月30日現在、自己株式を1,619千株保有しております。

2. ラザード・ジャパン・アセット・マネージメント株式会社及びその共同保有者であるラザード・アセット・マネージメント・エルエルシーから、2019年8月20日付で大量保有報告書(変更報告書)の提出があり、2019年8月15日現在で以下のとおり株式を所有している旨報告されておりますが、当社としては2019年9月30日現在の実質所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」には含めておりません。

氏名又は名称	住 所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー (Lazard Asset Management LLC)	アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市ロックフェラープラザ30番地	776	2.39
ラザード・ジャパン・アセット・マネージメント株式会社	東京都港区赤坂2-11-7	1,973	6.06
計	-	2,749	8.45

3. マラソン・アセット・マネージメント・エルエルピーから、2019年8月22日付で大量保有報告書及び2019年10月3日付で大量保有報告書(変更報告書)の提出があり、2019年9月30日現在で以下のとおり株式を所有している旨報告されておりますが、当社としては2019年9月30日現在の実質所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」には含めておりません。

氏名又は名称	住 所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
マラソン・アセット・マネージメント・エルエルピー (Marathon Asset Management LLP)	英国WC2H 9EAロンドン、アッパー・セントマーティンズ・レーン5、オリオン・ハウス	2,348	7.22



(6) 【議決権の状況】  
【発行済株式】

2019年9月30日現在

区 分	株式数(株)	議決権の数(個)	内 容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,619,400	-	単元株式数 100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 30,911,800	309,118	同上
単元未満株式	普通株式 18,800	-	-
発行済株式総数	32,550,000	-	-
総株主の議決権	-	309,118	-

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の欄には証券保管振替機構名義の株式が、200株含まれております。  
また「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数が2個含まれております。  
2. 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式が12株含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社ジャフコ	東京都港区虎ノ門1丁目23番1号	1,619,400	-	1,619,400	4.98
計	-	1,619,400	-	1,619,400	4.98

(注) 上記の株式数には「単元未満株式」12株は含めておりません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	61,378	49,194
営業投資有価証券	59,267	71,452
投資損失引当金	9,501	8,568
有価証券	2,500	2,500
その他	1,991	1,714
流動資産合計	115,636	116,292
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	190	369
器具及び備品(純額)	122	120
有形固定資産合計	312	489
無形固定資産		
ソフトウェア	188	209
無形固定資産合計	188	209
投資その他の資産		
投資有価証券	67,646	86,258
出資金	17	22
長期貸付金	7	123
繰延税金資産	7	10
その他	397	395
投資その他の資産合計	68,076	86,810
固定資産合計	68,577	87,509
資産合計	184,213	203,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
1年内返済予定の長期借入金	116	54
未払法人税等	1,193	930
賞与引当金	194	308
役員臨時報酬引当金	89	-
その他	881	390
流動負債合計	2,475	1,682
<b>固定負債</b>		
長期借入金	249	232
退職給付に係る負債	453	441
繰延税金負債	17,779	24,104
その他	42	156
固定負債合計	18,523	24,934
負債合計	20,998	26,616
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金	32,806	32,806
利益剰余金	59,268	58,850
自己株式	7,586	7,587
株主資本合計	117,739	117,321
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	44,719	59,275
為替換算調整勘定	755	588
その他の包括利益累計額合計	45,475	59,863
純資産合計	163,215	177,184
負債純資産合計	184,213	203,801

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>売上高</b>		
営業投資有価証券売上高	14,383	4,665
投資事業組合管理収入	1,371	1,318
その他の売上高	-	0
<b>売上高合計</b>	<b>15,755</b>	<b>5,984</b>
<b>売上原価</b>		
営業投資有価証券売上原価	6,626	2,473
その他の原価	443	430
<b>売上原価合計</b>	<b>7,069</b>	<b>2,904</b>
<b>売上総利益</b>	<b>8,685</b>	<b>3,080</b>
投資損失引当金繰入額(戻入額)	144	923
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (戻入益)	43	7
<b>差引売上総利益</b>	<b>8,873</b>	<b>4,011</b>
販売費及び一般管理費	1,207	1,930
<b>営業利益</b>	<b>6,799</b>	<b>2,081</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	36	31
受取配当金	659	1,414
雑収入	12	16
<b>営業外収益合計</b>	<b>709</b>	<b>1,462</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	2	0
為替差損	102	113
雑損失	14	12
投資有価証券評価損	1	4
<b>営業外費用合計</b>	<b>120</b>	<b>131</b>
<b>経常利益</b>	<b>7,388</b>	<b>3,412</b>
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	57	3
<b>特別利益合計</b>	<b>57</b>	<b>3</b>
<b>特別損失</b>		
特別損失合計	-	-
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>7,445</b>	<b>3,416</b>
法人税、住民税及び事業税	1,604	477
法人税等調整額	19	107
<b>法人税等合計</b>	<b>1,584</b>	<b>370</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>5,861</b>	<b>3,046</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>5,861</b>	<b>3,046</b>

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	5,861	3,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,506	14,555
為替換算調整勘定	1,119	167
退職給付に係る調整額	3	-
その他の包括利益合計	7,629	14,388
四半期包括利益	13,490	17,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,490	17,434
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,445	3,416
減価償却費	76	93
投資損失引当金の増減額(は減少)	144	923
賞与引当金の増減額(は減少)	64	113
役員臨時報酬引当金の増減額(は減少)	127	89
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	6	12
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(は戻入益)	43	7
投資有価証券評価損益(は益)	1	4
受取利息及び受取配当金	696	1,446
支払利息	2	0
為替差損益(は益)	222	232
投資有価証券売却損益(は益)	57	3
営業投資有価証券の増減額(は増加)	694	9,865
その他	433	693
小計	5,494	9,178
利息及び配当金の受取額	696	1,446
利息の支払額	2	0
法人税等の支払額	9,096	1,079
法人税等の還付額	-	793
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,907</b>	<b>8,019</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	96	70
無形固定資産の取得による支出	149	44
投資有価証券の売却等による収入	78	6
長期貸付けによる支出	-	127
長期貸付金の回収による収入	1	12
投資その他の資産の増加に伴う支出	10	17
投資その他の資産の減少に伴う収入	169	1
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6</b>	<b>240</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100	-
長期借入金の返済による支出	700	79
配当金の支払額	3,306	3,464
自己株式の取得による支出	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,907</b>	<b>3,543</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	380
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	6,796	12,184
現金及び現金同等物の期首残高	70,086	63,878
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	930	-
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>1, 2 62,359</b>	<b>1, 2 51,694</b>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
役員報酬	105百万円	103百万円
従業員給料	589	619
従業員賞与	233	214
退職給付費用	45	50

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
現金及び預金勘定	59,859百万円	49,194百万円
有価証券勘定	2,500	2,500
現金及び現金同等物	62,359	51,694

2 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
現金及び預金勘定	7,080百万円	11,647百万円
有価証券勘定	-	-
現金及び現金同等物	7,080	11,647

3 当社グループが管理運営するファンドに対して当社グループが出資金として今後支払を約束している金額は、当第2四半期連結会計期間末で19,216百万円(前年同四半期末21,667百万円)であります。なお、前連結会計年度末では14,601百万円であります。



(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年5月9日 取締役会	普通株式	3,309	107	2018年3月31日	2018年5月23日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月15日 取締役会	普通株式	3,464	112	2019年3月31日	2019年5月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

当社グループは、ファンド運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

事業の運営において重要なものであるため記載しております。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません(注2)参照)。

前連結会計年度(2019年3月31日)

(単位:百万円)

	連結貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	61,378	61,378	-
(2) 営業投資有価証券	7,744	7,744	-
(3) 有価証券			
その他有価証券	2,500	2,500	-
(4) 投資有価証券	66,650	66,650	-
資産計	138,272	138,272	-
(1) 長期借入金	365	365	0
負債計	365	365	0

当第2四半期連結会計期間(2019年9月30日)

(単位:百万円)

	四半期連結 貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	49,194	49,194	-
(2) 営業投資有価証券	10,777	10,777	-
(3) 有価証券			
その他有価証券	2,500	2,500	-
(4) 投資有価証券	85,270	85,270	-
資産計	147,742	147,742	-
(1) 長期借入金	286	286	0
負債計	286	286	0

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資産

(1) 現金及び預金

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2) 営業投資有価証券

営業投資有価証券のうち、株式の時価は取引所の価格によっております。また、営業投資有価証券のうち、ファンドへの出資については、組合財産を時価評価できるものは時価評価を行った上、当該時価に対する持分相当額を計上しております。

(3) 有価証券

有価証券の時価は取引金融機関等から提示された価格によっております。

(4) 投資有価証券

株式の時価は取引所の価格によっております。

なお、保有目的ごとの(2)営業投資有価証券、(3)有価証券、(4)投資有価証券に関する注記事項については、(有価証券関係)注記をご参照ください。

負債

(1) 長期借入金

長期借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当社の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額によっております。固定金利によるものは、一定の期間ごとに区分した当該長期借入金の元利金の合計額を同様の借入において想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：百万円)

区 分	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
	連結貸借対照表計上額	四半期連結貸借対照表計上額
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式(*1)	49,137	56,704
非上場内国・外国債券(*2)	660	689
その他(*3)	1,724	3,279
投資有価証券に属するもの		
非上場株式(*1)	995	988

(\*1)非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから「(2)営業投資有価証券」及び「(4)投資有価証券」には含まれておりません。

(\*2)非上場内国・外国債券については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから「(2)営業投資有価証券」には含まれておりません。

(\*3)営業投資有価証券に属するもののうち、「その他」は、新株予約権及びファンドへの出資のうち組合財産が非上場株式などで構成されているものが含まれております。いずれも市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから「(2)営業投資有価証券」には含まれておりません。

(有価証券関係)

事業の運営において重要なものであるため記載しております。なお、当第1四半期連結会計期間より連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるものと超えないものに分けて記載しております。

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	前連結会計年度 (2019年3月31日)			当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)		
		連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	四半期連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	7,526	1,131	6,394	10,553	1,398	9,154
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	7,526	1,131	6,394	10,553	1,398	9,154
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	66,606	9,348	57,258	85,226	9,342	75,883
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	66,606	9,348	57,258	85,226	9,342	75,883
有価証券に属するもの	(1) 株式	-	-	-	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
	合計	74,132	10,479	63,652	95,779	10,741	85,037
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないもの	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	218	458	240	224	457	233
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	218	458	240	224	457	233
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	44	61	17	44	67	22
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	44	61	17	44	67	22
有価証券に属するもの	(1) 株式	-	-	-	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	2,500	2,500	-	2,500	2,500	-
	小計	2,500	2,500	-	2,500	2,500	-
合計	2,762	3,020	258	2,768	3,024	255	

(単位：百万円)

	種類	前連結会計年度 (2019年3月31日)			当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)		
		連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	四半期連結 貸借対照表 計上額	取得原価	差額
合計	営業投資有価証券に 属するもの						
	(1) 株式	7,744	1,590	6,153	10,777	1,856	8,921
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	7,744	1,590	6,153	10,777	1,856	8,921
	投資有価証券に属す るもの						
	(1) 株式	66,650	9,409	57,240	85,270	9,409	75,860
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	-	-	-	-	-	-
	小計	66,650	9,409	57,240	85,270	9,409	75,860
	有価証券に属するもの						
	(1) 株式	-	-	-	-	-	-
	(2) 債券	-	-	-	-	-	-
	(3) その他	2,500	2,500	-	2,500	2,500	-
小計	2,500	2,500	-	2,500	2,500	-	
合計	76,894	13,500	63,394	98,548	13,766	84,782	

(注) 1. 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
	連結貸借対照表計上額	四半期連結貸借対照表計上額
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	49,137	56,704
非上場内国・外国債券	660	689
その他	1,724	3,279
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	802	794

(注) 2. 前連結会計年度及び当第2四半期連結累計期間において、その他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。)について減損処理(取得原価の切下げ)はありません。

(デリバティブ取引関係)  
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	189円51銭	98円49銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (百万円)	5,861	3,046
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(百万円)	5,861	3,046
普通株式の期中平均株式数(千株)	30,930	30,930

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月14日

株式会社ジャフコ  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 森重 俊寛 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ジャフコの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2019年7月1日から2019年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ジャフコ及び連結子会社の2019年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。